

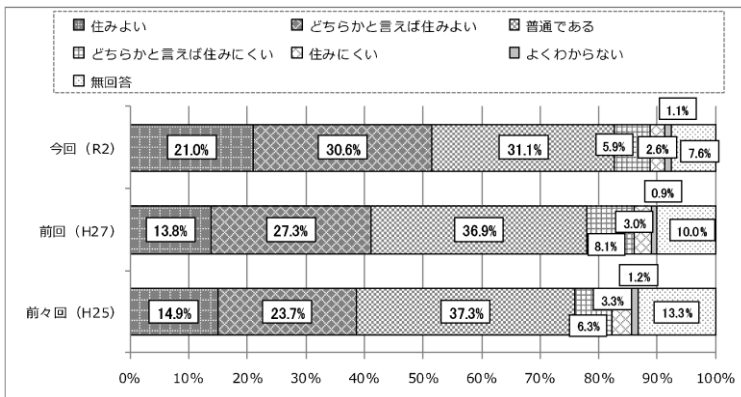
市民意見の取りまとめについて

(1) 土浦市民満足度調査

本市では、総合計画に基づく各施策について、5年に一度、市民の意向を把握するために市民満足度調査を実施しています。以下に令和2年に実施した調査の結果を示します。

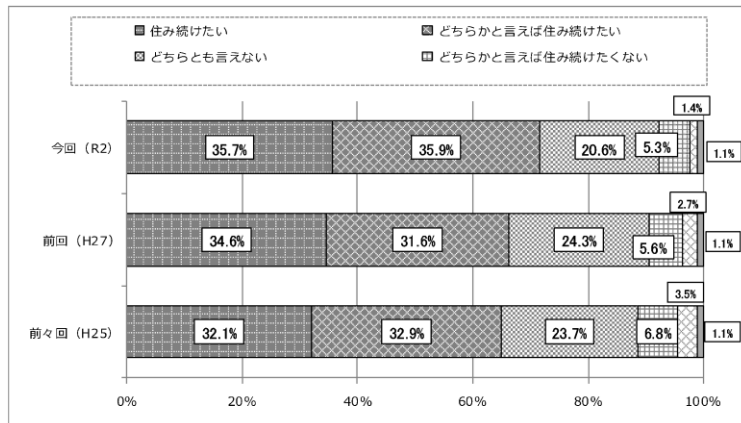
調査対象者	市内在住の満18歳以上の男女
調査期間	令和2年10月20日(火)～11月20日(金)
調査対象者数	5,000人
回収※	2,379人(回収率48.1% ※回収は、郵送又はWEB回答による。)

◆住み心地 (R2 : N=2,379、H27 : N=1,188、H25 : N=1,369)



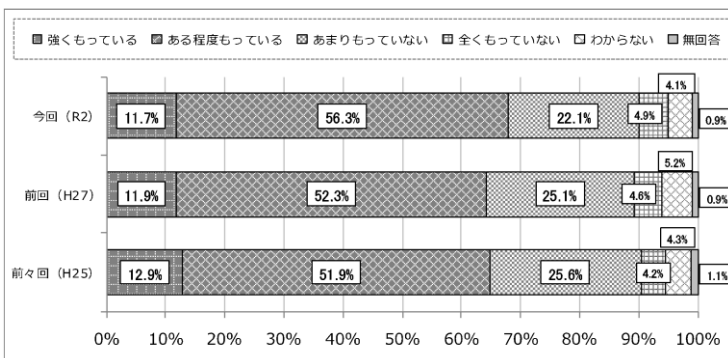
土浦市の住み心地については、「住みよい」が21.0%、「どちらかといえば住みよい」が30.6%で、合わせて「住みよい」が51.6%となっており、前回の41.1%と比較して、10.5ポイント増加しています。

◆定住意向 (R2 : N=2,379、H27 : N=1,188、H25 : N=1,369)



今後の定住意向については、「住み続けたい」が35.7%、「どちらかといえば住み続けたい」が35.9%で、合わせて71.6%となっており、前回の66.2%と比較して5.4ポイント増加しています。

◆土浦市への愛着心 (R2 : N=2,379、H27 : N=1,188、H25 : N=1,369)



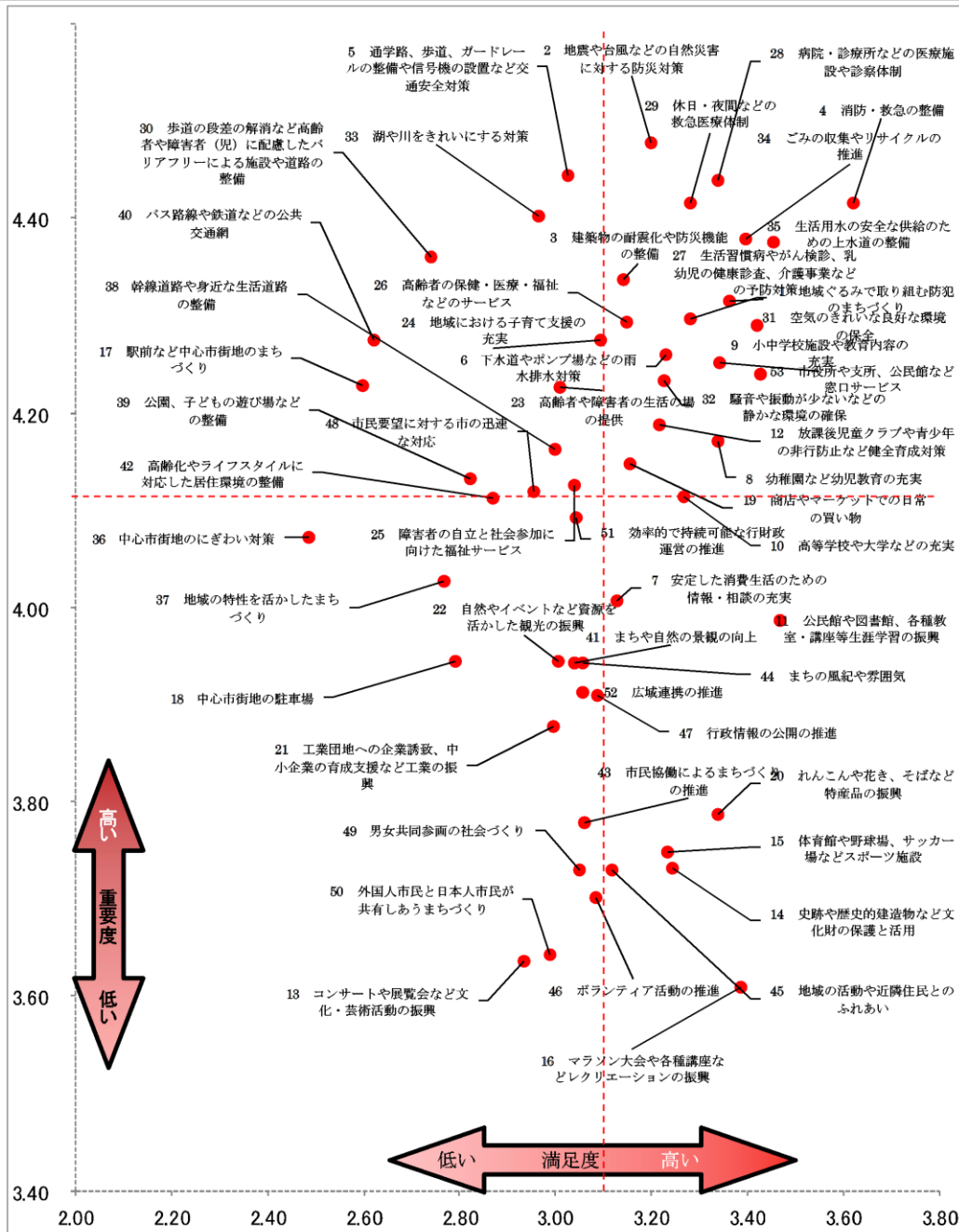
土浦市に「わがまち」といった愛着を持っているかについては、「強く持っている」が11.7%、「ある程度もっている」が56.3%で、合わせて68.0%となっており、前回の64.2%と比較して3.8ポイント高くなっています。

◆土浦市の施策の満足度・重要度について

53項目の各種施策ごとに「現在の満足度」と「今後の重要度」を5段階で評価してもらい、施策ごとの加重平均値を出しました。加重平均値の算出方法は、以下のとおりです。

【加重平均値の算出方法】

加重平均値の算出は、満足している（重要である）を5ポイント、やや満足している（やや重要である）を4ポイント、どちらともいえないを3ポイント、やや不満である（あまり重要でない）を2ポイント、不満である（重要ではない）を1ポイントとして、それぞれのポイントに回答数を掛け、その合計を回答実数で割って求めます。



満足度・重要度共に高いのは、「休日・夜間などの救急医療体制」、「消防・救急の整備」といった医療系の項目や「小中学校施設や教育内容の充実」、「幼稚園など幼児教育の充実」といった教育系の項目となっています。

一方で、重要度が高い反面、満足度が低いのは、「駅前など中心市街地のまちづくり」、「バス路線や鉄道などの公共交通網」、「バリアフリーによる施設や道路の整備」、「公園、子どもの遊び場などの整備」といった、まちづくりの項目となっており、これらは今後のまちづくりにおける重要な課題であると言えます。

【自由意見まとめ】

◆「土浦市に住んでいてよかった」と思ったエピソード

意見提出者 719人 提出意見数 979件

- ・花火大会があること。(誇りである・知人を呼ぶことができる 等)
- ・災害が少ない。
- ・自然が豊かである。(霞ヶ浦・筑波山・桜川 等)
- ・車を持っていれば買物に便利である。(店舗の立地がまとまっている 等)
- ・食べ物がおいしい。(農産物が豊富・新鮮 等)
- ・住みやすい。(自然豊かでのどか・安全・地域のつながり・人柄がよい 等)

◆市民サービスで「もう少し○○なら利用しやすくなる, 利用したい」と思ったこと及びこれからのまちづくりについてのアイデアや提案など

意見提出者 732人 提出意見数 824件

バス路線の拡大や便数の増加

→限られたバス路線しかなく、利用する機会がないため拡充してほしい。もう少し便数を増やしてほしい。最終時刻が早すぎるため、増便してほしい。

駐車場の利便性

→市役所（ウララ）を利用する際の立体駐車場が狭く駐車しづらいため不便である。平地に作ってほしい。市営駐車場の料金をもっと安くしてほしい。

キララちゃんバスの拡充

→運行間隔が空きすぎて使いづらい。地区の隅々までカバーしてほしい。

ゴミ袋の料金

→もう少し安くしてほしい。

(2) まちづくりの提案に関する意見募集

本市では、市政やこの総合計画の策定に向け、市民との協働のまちづくりの一環として、御意見や御提案、地区の課題等をお聞きする意見募集を実施しています。以下に令和3年に実施した調査の結果を示します。

募集対象者	市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学している方及び市内に事務所などのある個人又は法人若しくは団体の方
募集期間	令和3年2月16日(火)～3月16日(火)

◆「土浦市に住んでいてよかった」と思ったエピソード

- ・公民館等での講座が充実している。
- ・公園が多い。
- ・小学校入学前にランドセルなどを支給してもらえる。
- ・亀城公園を中心として城下町の歴史を感じる。
- ・四季折々の景色が美しい。
- ・都内や空港へのアクセスが便利である。
- ・駅近くに大自然（霞ヶ浦）がある。

◆市民サービスで「もう少し〇〇なら利用しやすくなる、利用したい」と思ったこと及びこれからのまちづくりについてのアイデアや提案など

意見提出者 12人 提出意見数 28件

【意見抜粋】

広報紙の配布方法や発行回数の見直し

→自治会委託以外での配布方法を検討してほしい。委託、郵便、メール配信などはどうか。また、発行回数も月1回でいいのではないか。

公民館等の講座の増設

→各種講座（公民館、交流センター）内で英会話（観光ボランティア通訳にチャレンジ）等の講座を増やしてほしい。

子育て支援の充実

→子育て支援が少ない。また、三中地区に子育てサロンや保育園が少ない。子連れで行ける施設を増やしてほしい。

生ゴミ処理の購入助成

→自宅で生ゴミ処理ができる「キエーロ」に助成金を出してほしい。コンポストより使いやすく、見た目もいいので、利用者が増え、ゴミの削減に繋がると思う。

土浦駅に北改札口を新設

→JRとの協力で、土浦駅ホームの最北端に北口を作ってはどうか。北口をすることで、土浦駅周辺の開発と駅前人口増加に寄与すると考える。また、ヨットハーバーも駅前となり霞ヶ浦観光の起爆剤になる。